



① 出発式に登場した2台のラッピングトラック。物流のチカラで日本全国に三芳町の魅力をPRします。②③トラックにラッピングされた㈱エイチイム設立30周年のロゴ。④ 代表取締役(左)と役員が生産する「富の川越いも」の魅力が全面にラッピングしたトラック。⑦⑧三芳町の伝統芸能「竹間沢車人形」をラッピングしたトラック。写真の大半は車人形公演サポーターから提供。⑨トラックの安全を祈願して酒で清める代表取締役。

① フードスクエアカスミ三芳店の上野正博店長(左)と、移動スーパー販売員の2人。②③みよし野菜をはじめ肉や魚、アイスなども取り揃えています。④移動スーパーの販売車には三芳町のマスコットキャラクター、みらいくん・のぞみちゃんと共にカスミふくふくファミリーがラッピングされています。車のナンバーが三芳町にちなんだ「344(みよし)」というこだわりも。⑤販売場所に訪れた利用者。買い物の合間に会話がはずみます。



6 月9日(水)、㈱エイチイムが制作した三芳町をPRするラッピングトラックの出発式が三芳町役場で行われました。制作された2台のトラックには町の特産品「富の川越いも」と町の伝統芸能である「竹間沢車人形」が全面にラッピングされていて、三芳町の魅力がギュッと詰まっています。㈱エイチイムは上富に本社を構える会社。1991年、1台の4トントラックから実績を重ね、今では県内のみならず都内にも事業所を増やし、埼玉県でも屈指の物流総合会社になっています。今回のラッピングトラック制作は三芳町と㈱エイチイムで締結した包括連携協定に基づいて実施された事業。設立30周年を

移動スーパーは、福祉分野を始めとした多くの事業を相互に連携協力する包括連携協定に基づいた事業。コロナ禍で外出がままならない中、買い物物が不便な住民への買い物支援は基より、コロナ対策を行いながらコミュニティの活性化、安否確認の役割も期待されます。

6 月7日(月)、町内にある食品スーパー(株)カスミと町の連携で始まった移動スーパー。約650の商品を積んだ販売車が町内全域29か所を巡回する。県内では初めての取組です。運行スケジュールの調整には各地区の区長が尽力し、民間企業と町、住民が連携した取組となりました。



三芳の魅力も運びます。

× (株)エイチイム ラッピングトラック

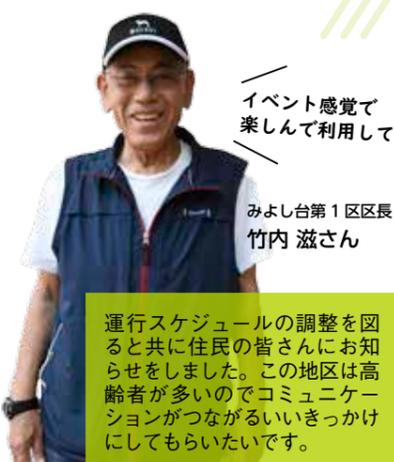
物流のチカラで
日本全国に荷物を運ぶ㈱エイチイムと三芳町が連携したこの事業では、ラッピングトラックが物流のチカラで荷物と共に三芳の魅力を各地に運びます。また、締結した協定の「町の魅力発信」や「地域振興」など様々な分野で相互に協力して、コロナ終息後にはみよしまつりや産業祭などのイベントに登場する予定です。イベントの際は約12mの大型トラックの圧巻のラッピングをお見逃しなく！



迎えた㈱エイチイムの代表取締役が「地元を応援したい」という熱い想いで提案し、実現しています。出発式に出席した代表取締役は、トラックの完成の喜びと共に「地元三芳町の地域振興に貢献できることを嬉しく思います。トラックを見かけたらぜひ手を振ってください」と笑顔で語りました。

買い物を皆さんの身近に。

× (株)カスミ 移動スーパー



イベント感覚で楽しんで利用してみよし第1区 区長 竹内 滋さん

運行スケジュールの調整を図ると共に住民の皆さんにお知らせをしました。この地区は高齢者が多いのでコミュニケーションがとれるいいきっかけにしてもらいたいです。

笑顔の移動スーパー
月曜日から金曜日まで実施される移動スーパー。販売場所には、密を避けながら買い物と共にコミュニケーションを楽しむ利用者の笑顔がありました。中には販売車の到着を待つ利用者も。話を聞くと「買い物が便利になるし、ちょっとしたおしゃべりの場になるの」と嬉しそうに話します。
「まだ始まって間もないですが、『楽しみにしています』などの声を多く頂いています」そう話すのはフードスクエアカスミ三芳店の上野正博店長。表情からは自然と笑顔がこぼれます。また「買い物を皆さんの身近に届けたい」とお役に立てばうれしいです」と続ける上野店長の言葉には三芳への想いが詰まっています。